

# 平成26年度 三条市学校保健部 活動報告

部 長 高橋 邦彦

## 1 今年度の部活動

### (1) 今年度の部活動の概要

月 日	活動の概要（活動名，概要，指導者等）	会場・参加者数
6月20日 (金)	講義・演習 「保健教材作りとその活用について」 講師 新潟市立大形小学校 養護教諭 田端 美弥子 様  <概要> パソコン技術を活用した教材作成のポイントやデータの活用方法について学んだ。その後、全員で「かぜ予防」に関する教材を作成した。	会場： 裏館小学校  参加者： 19名
9月25日 (木)	講義 「児童期に起こりやすい心の不調」 ～その理解と対応～ 講師 柏崎市立教育センター 教育相談班 係長 小林 東 様  <概要> 発達障害・精神障害の子どもへの対応、教職員・保護者・関係機関との連携について、具体的な事例をもとに、養護教諭として必要な視点について学んだ。	会場：裏館小学校  参加者： 20名

### (2) 今年度の成果と反省等

#### 1回目

- 今回学んだ教材は、すぐにでも活用できるもので有意義な研修であった。
- 大規模校で保健指導や保健管理をする上で、パソコンを活用していく必要性を強く感じた。
- 実際にパソコンを動かしながら研修できるとさらによかった。

#### 2回目

- 具体的な事例をもとに、対応方法や子どもの精神の課題について学ぶことができた。
- 保健室・養護教諭の立ち位置やスタンスを改めて考えることができた。
- さらに詳しい事例、見立ての部分をもっと詳しく学びたい。
- 特別支援に関わる法改正や支援組織、DSM-Vの改定等、取り巻く状況が変化している現状について、今後も研修会を設けてほしい。

## 2 次年度の活動の方向

- ・今後も、保健管理、保健指導に必要なパソコン技術の研修を取り入れ、質の高い教材作成や執務の効率化に生かしていく。
- ・法改正や状況の変化などの新しい知識や、特別な支援を必要とする子どもへの対応の仕方について、今後も養護教諭の視点で学んでいく。